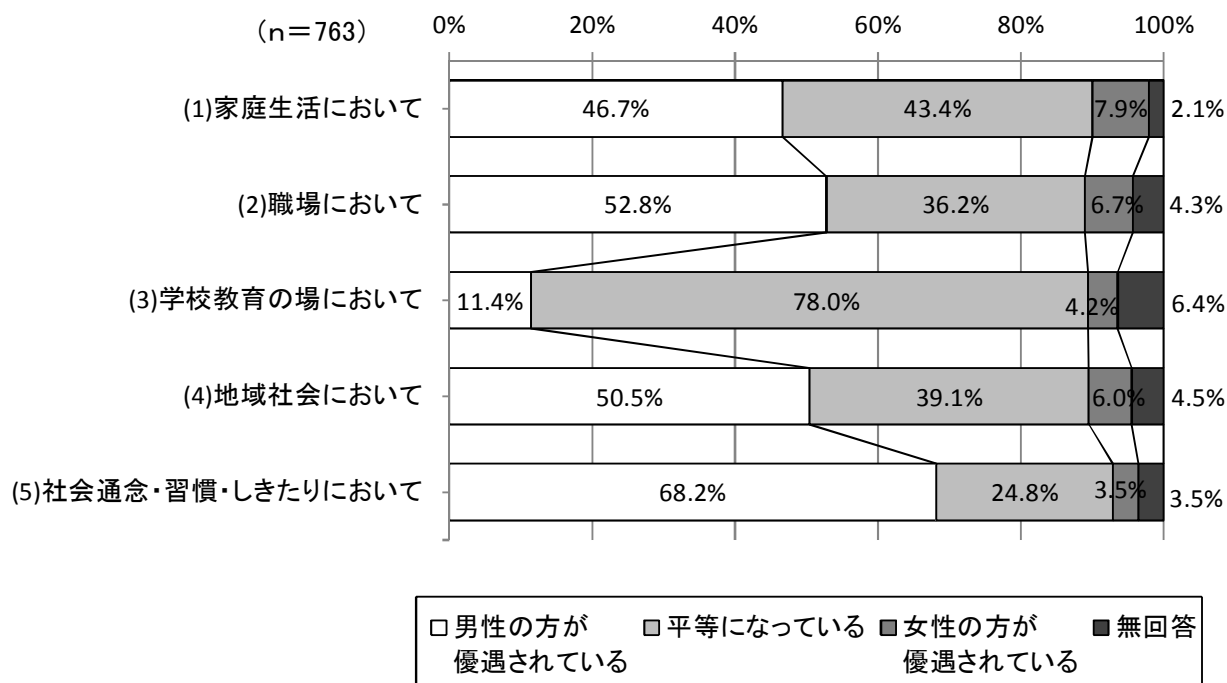


2. 男女平等について

問1. あなたは、次の（１）から（５）までのような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。それぞれについて、あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。（それぞれ１つに○）

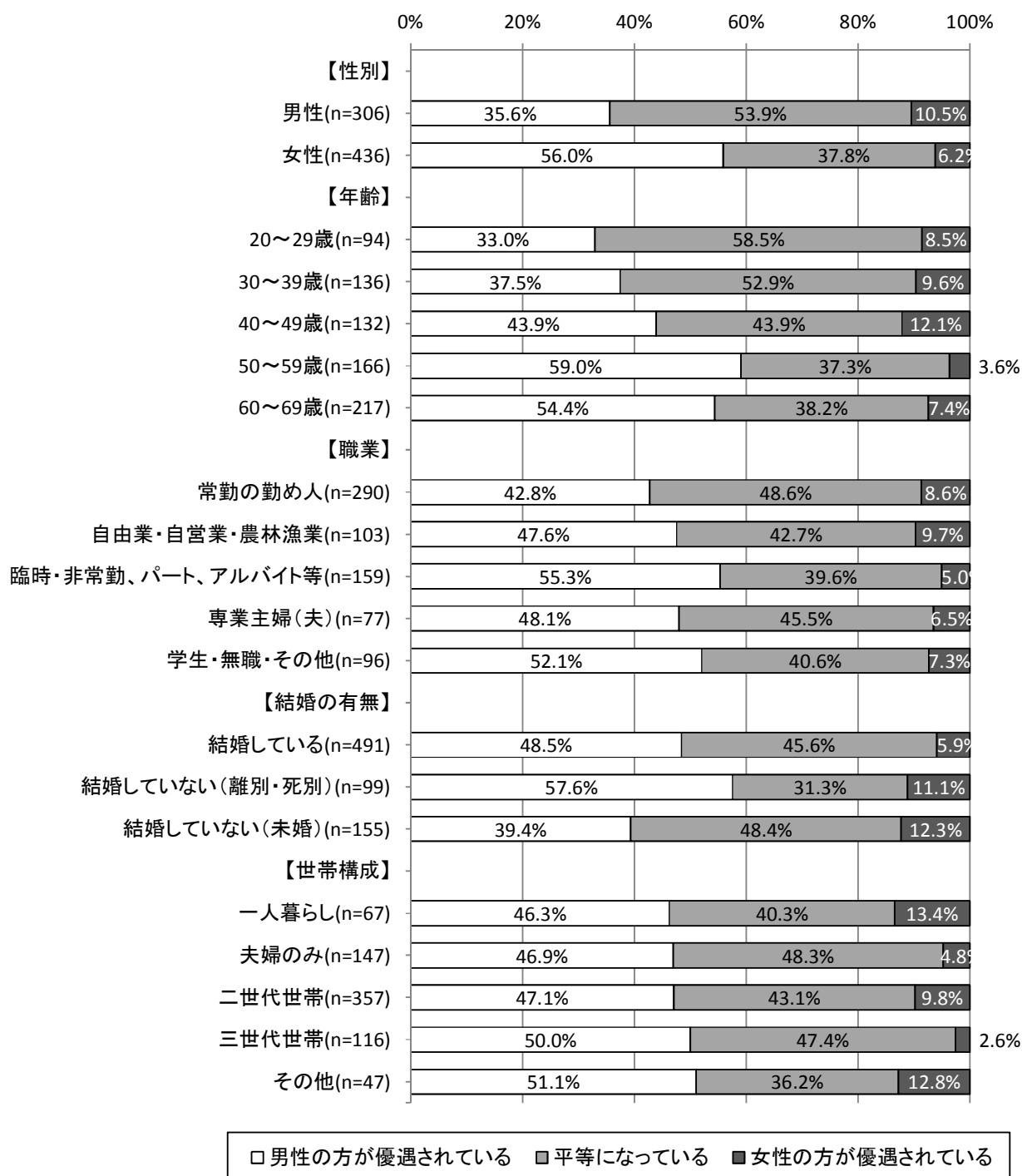
「男性の方が優遇されている」と回答している項目としては、「社会通念・習慣・しきたりにおいて」が約 7 割、「職場において」、「地域社会において」が約 5 割の方が回答しています。また、「平等になっている」という回答が多い項目としては、「学校教育の場において」で約 8 割となっています。

全項目において、「女性の方が優遇されている」という回答は少なくなっています。



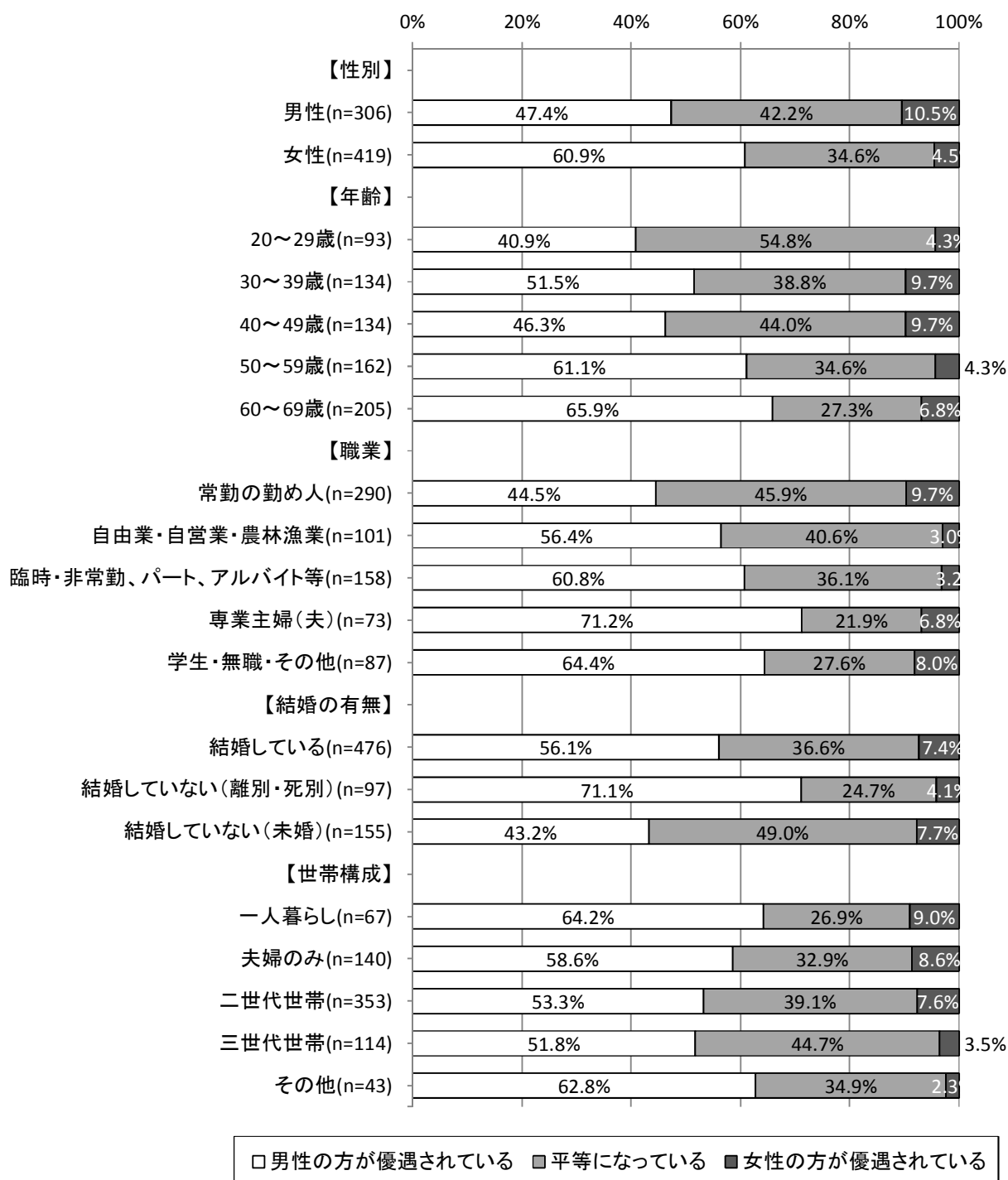
問 1. 男女の地位の平等感 (1) 家庭生活において (属性別)

家庭生活においては、男性より女性の方が、「男性の方が優遇されている」と回答しています。また、年代は、年齢が上がるにしたがって「男性の方が優遇されている」と回答しています。



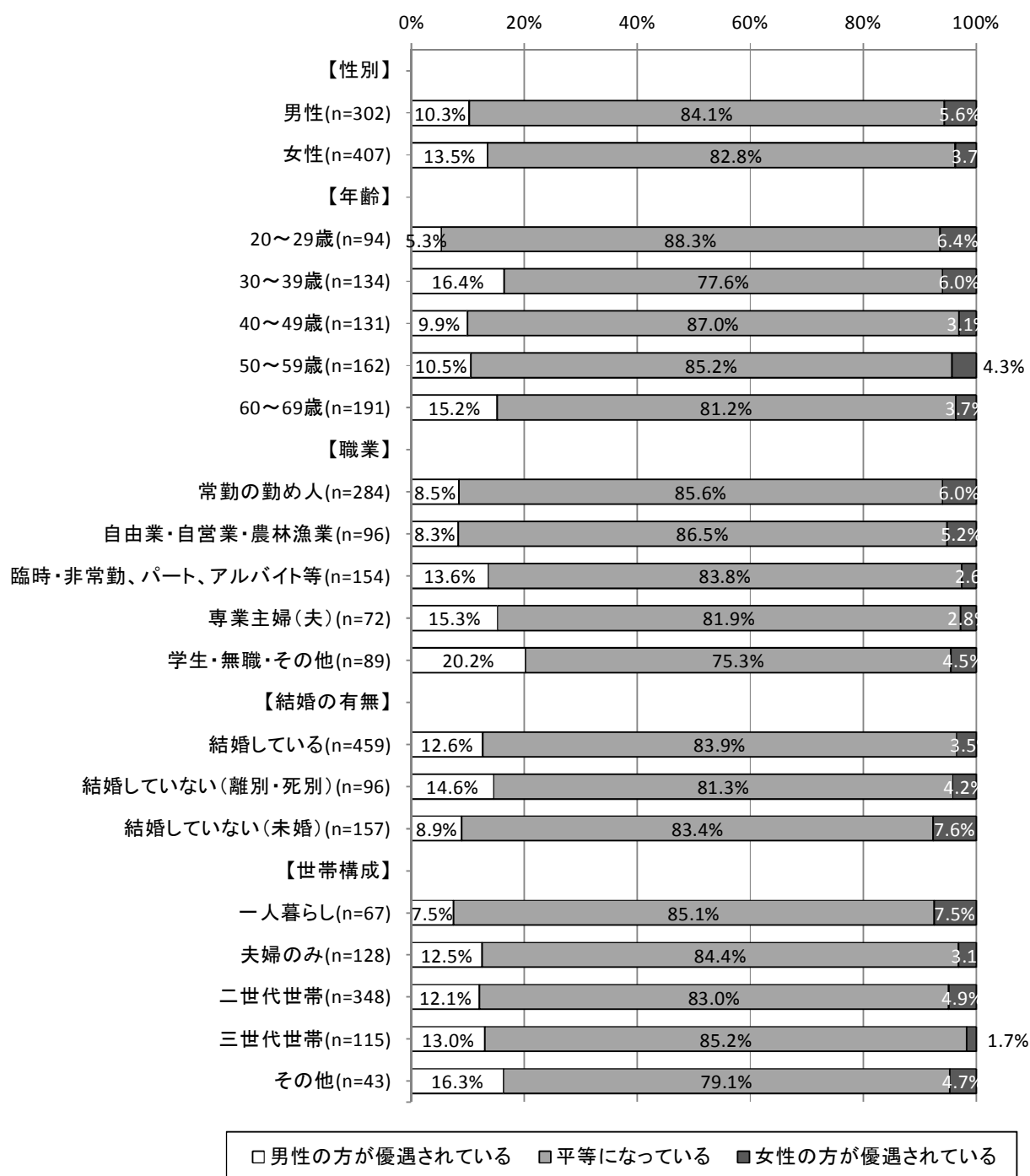
問 1. 男女の地位の平等感 (2) 職場において(属性別)

職場においては、男性より女性の方が、「男性の方が優遇されている」と回答しています。また、年代は、50歳以上で6割を超える方が「男性の方が優遇されている」と回答しています。



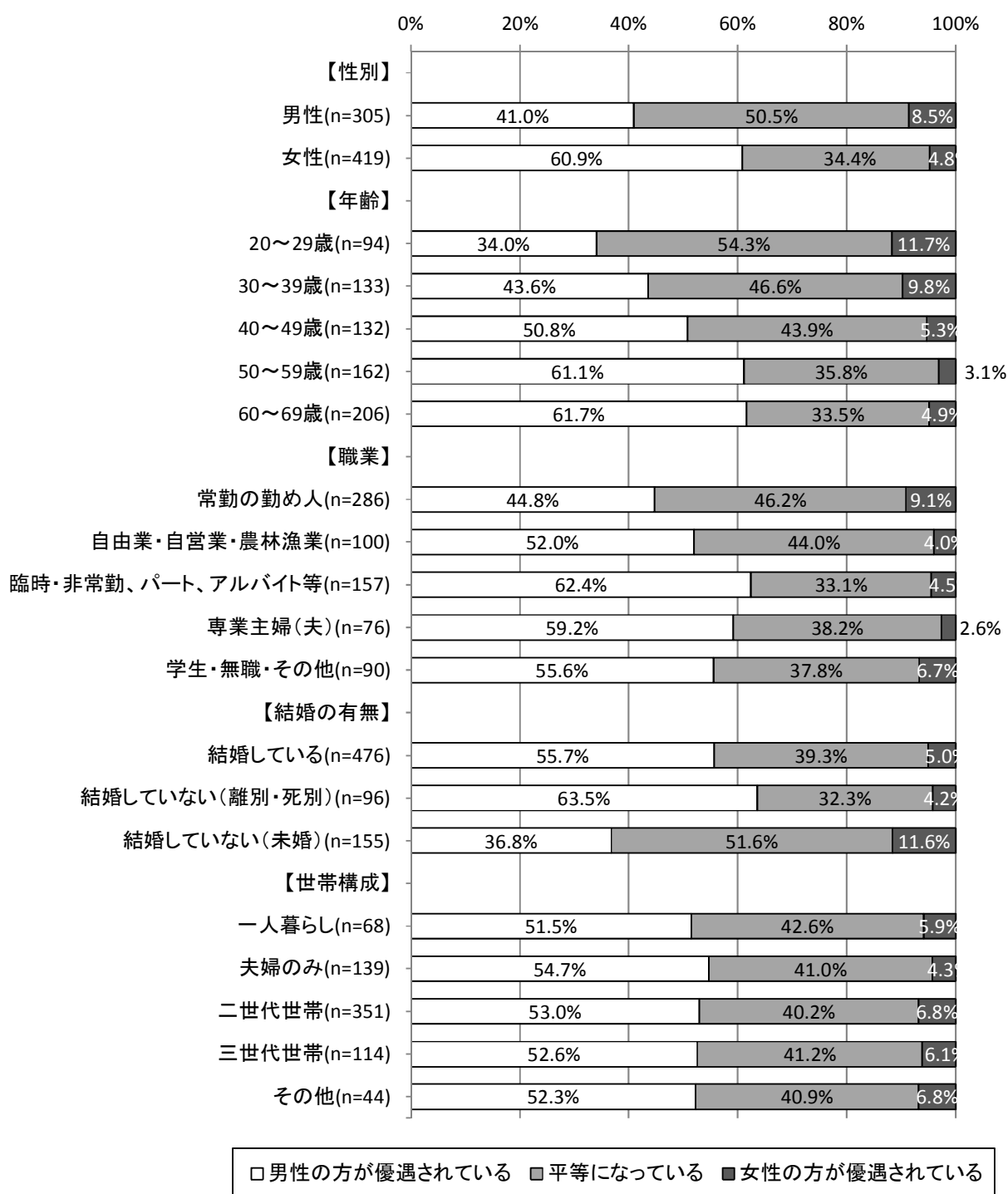
問1. 男女の地位の平等感 (3) 学校教育の場において(属性別)

学校教育の場においては、あまり大きな差はありませんでした。



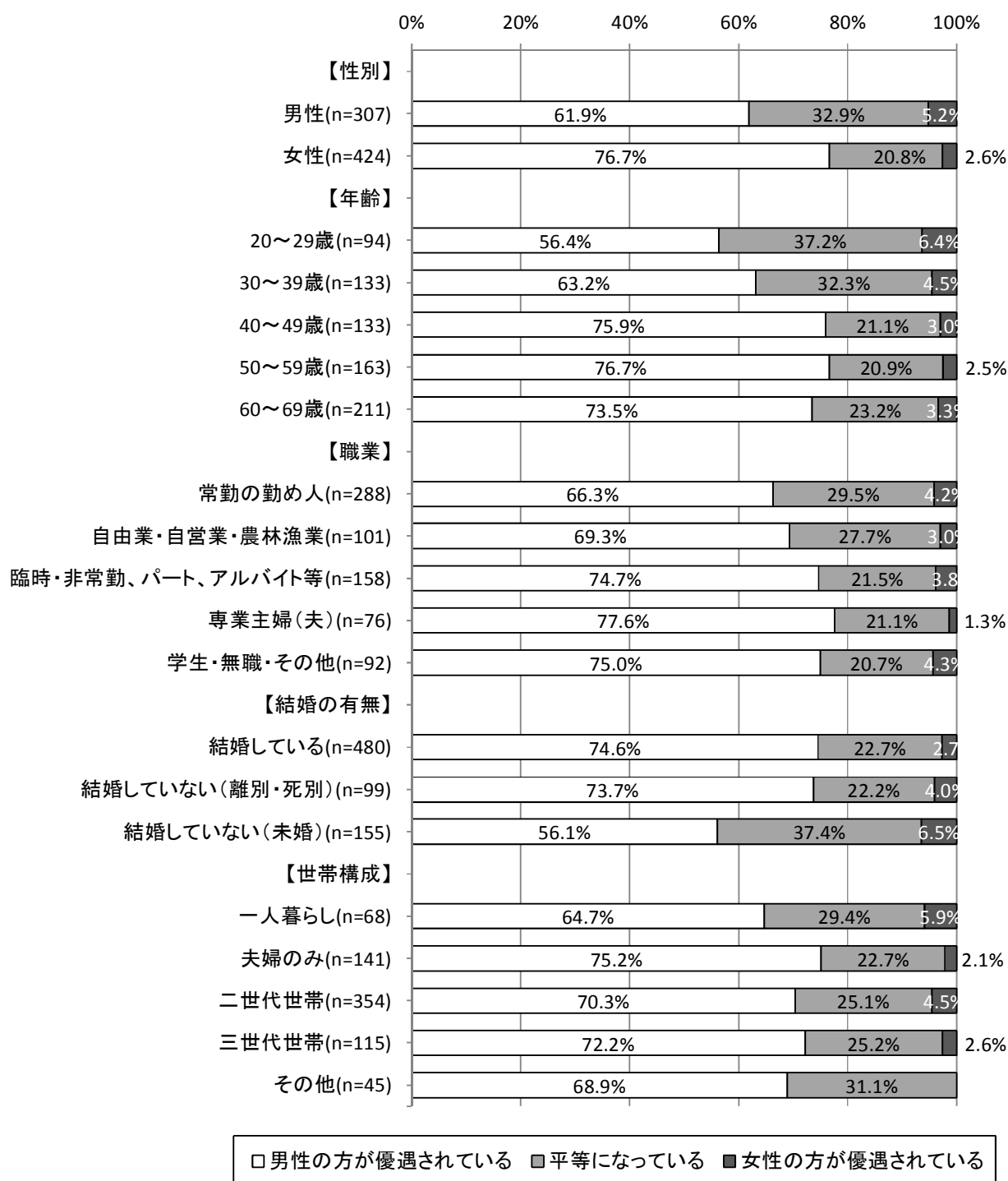
問 1. 男女の地位の平等感 (4) 地域社会において (属性別)

地域社会においては、男性より女性の方が、「男性の方が優遇されている」と回答しています。また、年代は、年齢が上がるにしたがって「男性の方が優遇されている」と回答しています。



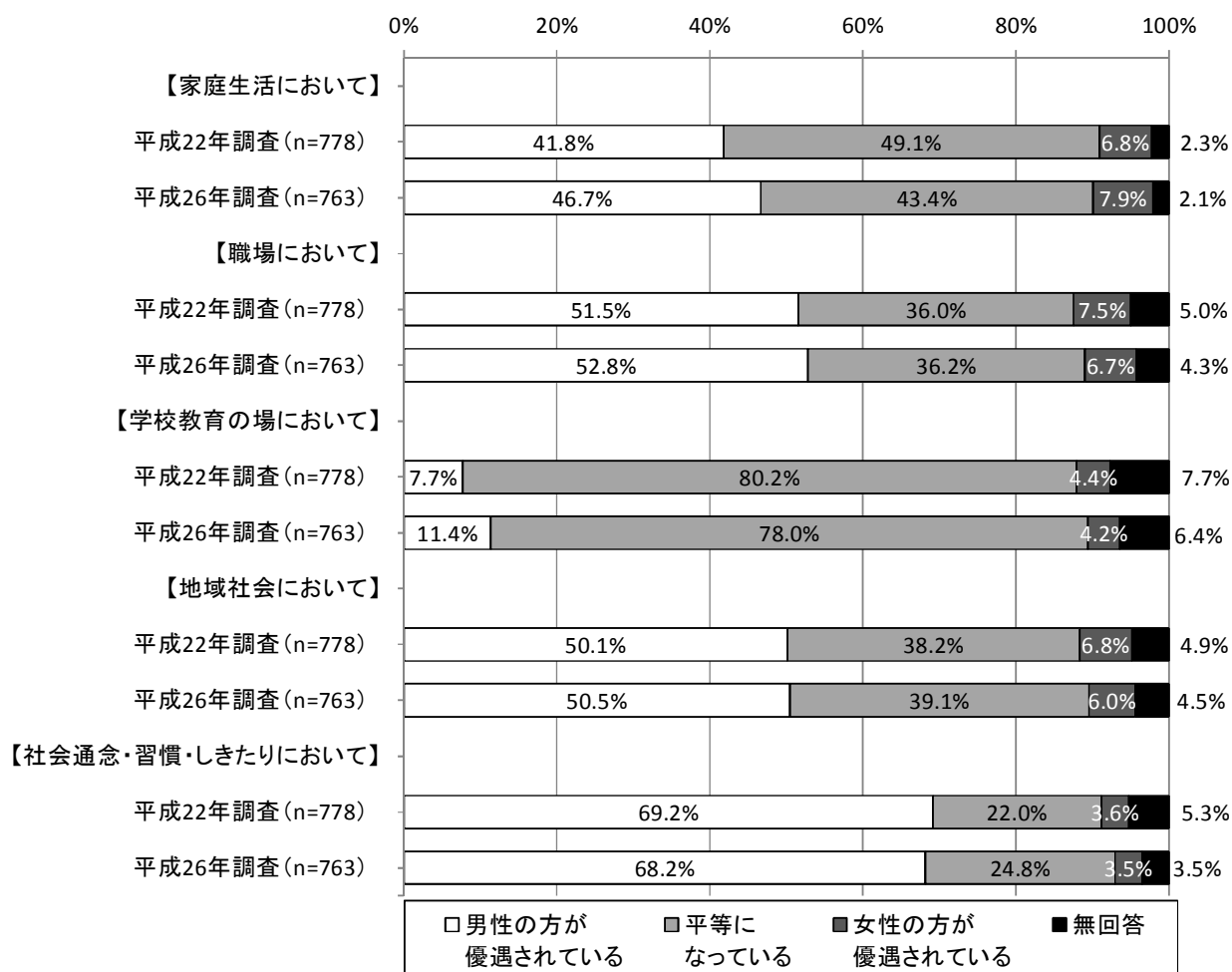
問 1. 男女の地位の平等感 (5) 社会通念・習慣・しきたりにおいて (属性別)

社会通念・習慣・しきたりにおいては、男性より女性の方が、「男性の方が優遇されている」と回答しています。また、年代は、40 歳以上で 7 割を超える方が「男性の方が優遇されている」と回答しています。



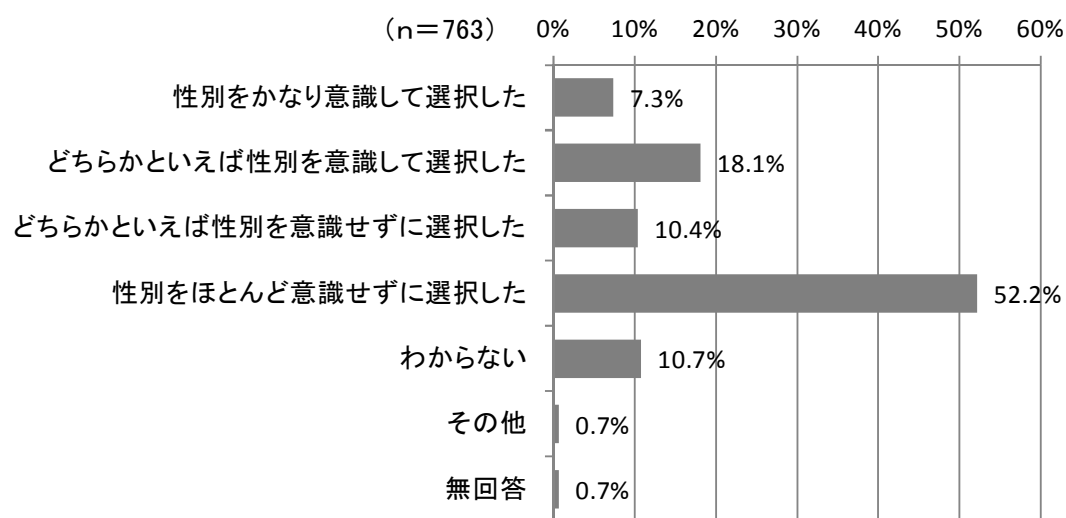
問 1. 男女の地位の平等感 (前回調査との比較)

前回調査と今回の調査ではほぼ同様の結果となっていますが、【家庭生活の場において】と【学校教育の場において】でわずかに「男性の方が優遇されている」の回答の割合が高くなっています。



問2. あなたは進路や職業を選択する際に、性別を意識しましたか。 （1つだけに○）

「性別をほとんど意識せずに選択した」と回答した方が 52.2%と最も多くなっており、「どちらかといえば性別を意識せずに選択した」と合わせると、6 割を超えています。また、「どちらかといえば性別を意識して選択した」が 18.1%、「性別をかなり意識して選択した」が 7.3%で合わると 3 割弱の方が性別を意識して進路や職業を選択しています。

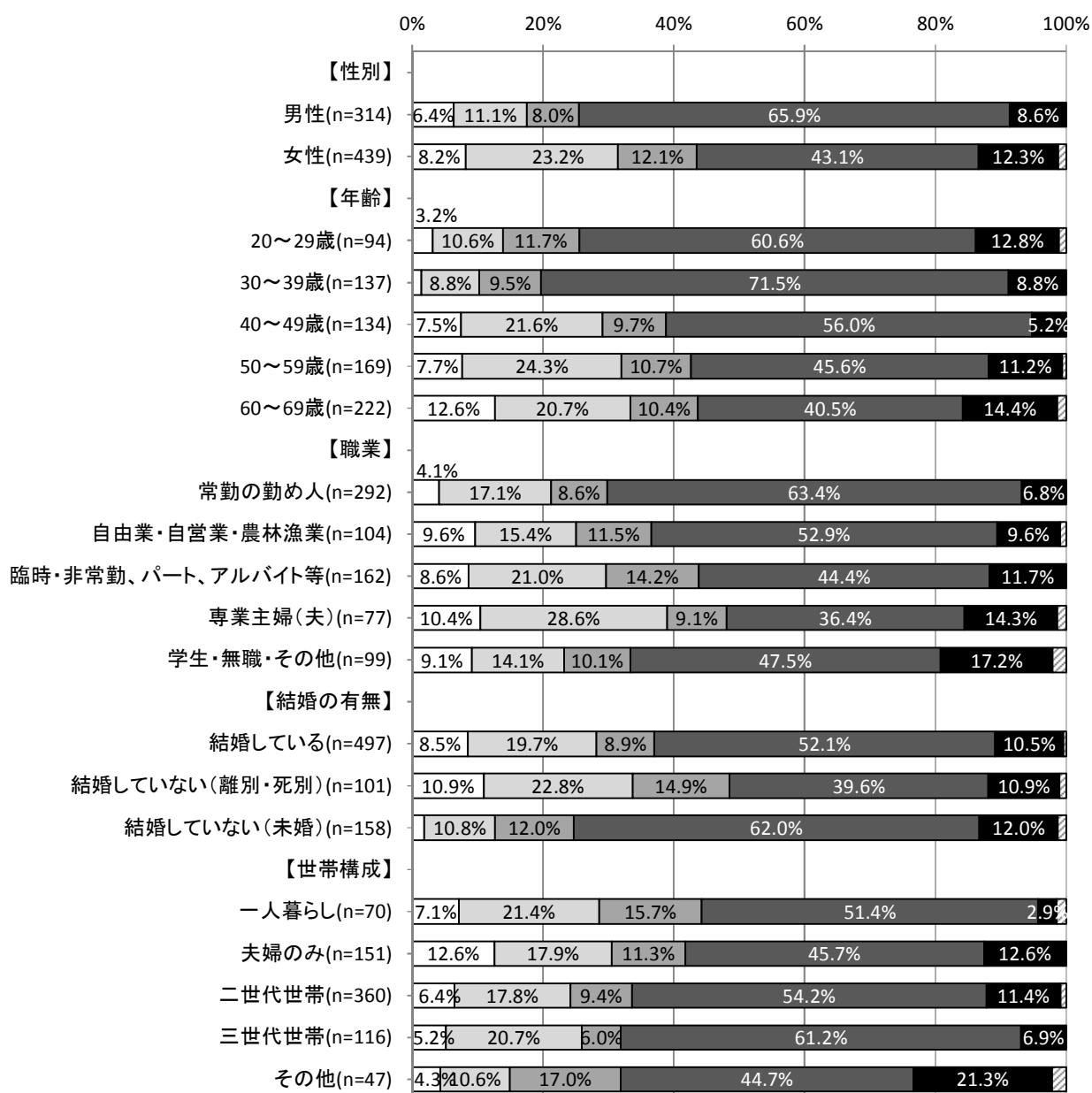


<その他の回答>

- 少人数、いさかいがなるべく少ない方が良いと思って今までは。
- 地元。
- あえて男性の多い中に入ろうとした。
- 高校は女子高なので・・・その他はあまり意識しない。

問2. 進路や職業を選択する際の性別の意識 (属性別)

進路や職業を選択する際の性別の意識については、男性より女性の方が、「どちらかといえば意識した」の割合が高くなっています。また、年代は、40歳以上で「どちらかといえば意識した」の割合が高くなっています。



□かなり意識した □どちらかといえば意識した □どちらかといえば意識せず ■ほとんど意識せず ■わからない □その他